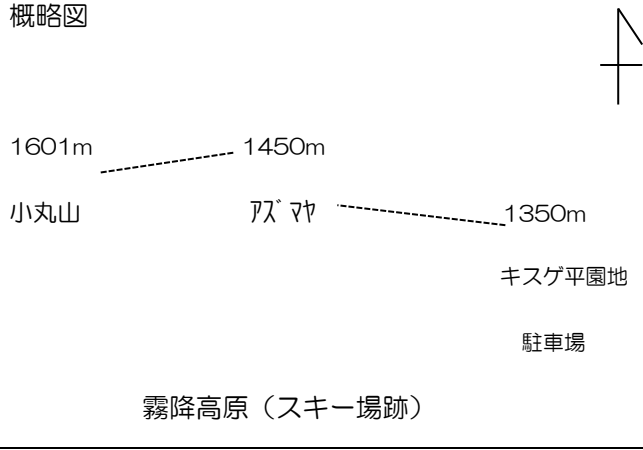


## 山 行 報 告 書

提出者 : 阿部

山 域・山 名 : 雪山講習 霧降高原 (1450m付近) (栃木県 日光市)	
入山日 : 平成 30 年 3 月 11 日 (日) 日帰り	
プラン担当者 指導部 阿部/平野	概略図 
参加者 L : 阿部/平野 報 : 平野 記 : 阿部 小川国、佐藤、山崎、天野 男 4 名、女 2 名、計 6 名	
最終打合せ : 3月6日(火)	
3月11日(日)	集合時間 : 午前6時 集合場所 : 大宮駅西口パチンココトブキ前
	大宮 6:10 = 6:40 岩槻 IC = 宇都宮 IC = 8:15 日光 IC = 8:45 霧降高原キスゲ平園地駐車場 9:30 ... 10:15 あずまや 10:30 ~ 雪上訓練 ~ あずまや 14:00 ... 14:20 霧降高原キスゲ平園地駐車場 14:50 ... 入浴【ヤシオの湯】 15:50 ~ 16:20 日光 IC ~ 大宮 東北道事故渋滞のため大宮到着 19時30分頃になった
装 備 と 食 糧	共同装備 : ツェルト (阿部、平野)、ザイル2本 (φ8mm 30m φ9mm 30m) (平野)、 ビーコン (平野) スノーシュー (天野、平野) 車提供者 : 平野、小川国
	装備 : ハッドランプ、(雨具)、防寒衣、コンパス、地図、上下ジャケットか雨具、ロングスパッツ、手袋、オーバー手袋、防寒帽、耳当て、サングラス、ゴーグル、ワカン、ピッケル、冬用アイゼン、ハーネス(or 胴綱)、ストック、カラビナ、エイト環、スリング各種、雪の上に座るシート、テルモス、非常食、お風呂セット 個人食 : 昼食

<p>講 習 内 容</p>	<p>1 ワカンによる歩き方 2 アイゼンを使用しない歩き方 3 アイゼンを使用した歩き方 4 耐風姿勢 5 滑落停止 6 ザイルワーク 7 ビーコンの使い方</p>
<p>感 想</p>	<p>9時少し過ぎに霧降高原の道路終点の、売店のあるキスゲ平園地駐車場に到着する。天気は曇り。車を降りると、思っていたより寒い。すでに5、6台止まっていた。</p> <p>去年に比べ雪の量が少ない。元スキー場の広い斜面であるが、かなり上までところどころプッシュが出ていた。1400段あまりあるという階段を少し登り、途中雪面に出てツボ脚でアズマやまで登る。アズマやで休憩を兼ね、ワカンを履いて更に登る。</p> <p>雪が少ないので、去年よりも100mほど上の地点でアイゼン歩行訓練などを行っているうち昼飯の時間となったので、アズマやまで下る。食事しながら歓談していると、先ほど会ったトレラン姿の若者が下りてきた。雨具のようなズボンを履くとまた下って行った。日光駅から登ってきたと言っていた。スゴイ！</p> <p>それほど元気は出ないが我々も再び登り始め、滑落停止ができそうな地点で滑落停止やザイルワークの練習をした後、駐車場まで下り、雪崩ビーコンを少しやり、訓練を終了した。</p> <p>雪山初心者訓練なので、毎回の事であるがアイゼンや、ワカンの着脱で時間を使う訓練になるのはやむをえないが自宅で練習したり、雪山山行をかさねるうち慣れるものと思う。</p>

